

居酒屋発祥の地、神田を「日本酒の街」としてアピールしていきたい

豊島屋ビル ● 代表取締役 木村 倫太郎 さん

創業慶長元年(1596年)「日本で初めて居酒屋を開業した」ともいわれている豊島屋。私たちは現在も酒類等の販売を神田で行うとともに、東京都東村山市にて酒造りをしております。豊島屋はこの創業の地、神田に育てられたと思っております。その恩返しをしたいとの強い思いから、当社醸造の日本酒「利他」3種を神田地域限定で販売しています。今後は日本酒の管理や取り扱いにこだわりを持つ飲食店様と一蓮托生になって、「美味しい日本酒を飲むなら神田に行きたい」と思ってもらえるように、「日本酒の街=神田」というイメージを創り、発信していきたいと考えています。



神田地域限定販売の「利他」を持つ木村さん

神田にキャッシュ・オン・デリバリーを取り入れた英国風パブの文化を!

Public House THE OLD ROCK ● 店長 長田 裕貴 さん

居酒屋が多いエリアの神田に、英国風パブ、キャッシュ・オン・デリバリー(COD)の文化を伝えたいと思い、2年前にオープンしました。当初はCODに戸惑うお客様もいらっしゃいましたが、慣れてくると「気軽に、便利」と好評です。内装はイギリスから家具を輸入するなど作りこんでいるため、英国からのお客様にも違和感がないとお墨付きをいただきました。本場の作り方を学んだフィッシュアンドチップスと、温度・品質管理にこだわったギネスビールとともに、本場のパブを楽しんでください。



スポーツ中継を観ながらお酒を楽しむ

神田警察通り賑わい社会実験開催!(10/23~10/29)

昨年度より実施している神田警察通り賑わい社会実験。昨年度の取組に賛同し、今年度は大丸有協議会も社会実験に協力させていただくことになりました。前回の実施から得られた様々な課題を踏まえ、今年度も道路をはじめとする公共空間等を利用し、神田らしい賑わいを創出する社会実験を実施します。公募による参加者がコンテンツごとに12チームに分かれ、6月から約4か月間毎週ミーティングを重ね、アート・音楽・子ども・緑・路地等をテーマとする企画を検討してきました。神田のまちにあなたのお気に入りのをぜひ発見してください。



もっと詳しいインタビュー記事は右のQRコードからWEB ON!へ

大丸有協議会 検索 <http://www.otemachi-marunouchi-yurakucho.jp>



編集 後記

大丸有は様々な体験ができるまち。今回紹介した取り組みの他にも、まち中でイベントが開催されたり、コミュニティ活動が行われたり、楽しめる環境がたくさんあります。会社と駅を往復するだけでもったいない! まちを歩いて、様々な活動に参加して、このまちを堪能し尽くしてください!! 来年は大丸有地区のまちづくり30周年。まち全体で気運を盛り上げていきましょう。



大丸有協議会事務局/吉岡



発行: 一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
〒100-8133 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル635区
TEL.03-3287-6181 FAX.03-3211-4367
<http://www.otemachi-marunouchi-yurakucho.jp>

*本誌に関するご意見、ご感想等ございましたら右記までお寄せください。 machizukuri@otemachi-marunouchi-yurakucho.jp

「大丸有(だいまるゆう)」とは、大手町の「大」丸の内の「丸」有楽町の「有」からとった造語です。

伝統を残しながら、変わり続ける街大丸有
大手町・丸の内・有楽町の
まちづくりを発信する情報誌

2017 WINTER
039

人々の五感を刺激する「官能都市」大丸有
大丸有センシユアス・シテイ調査から見出す まちの新たな魅力



来年は大丸有まちづくり30周年。
皆で気運を盛り上げていきましょう!

人々の五感を刺激する／「官能都市」大丸有

～大丸有センシユアス・シティ調査から見出す まちの新たな魅力～

都市の魅力とはなんだろう。豊かに過ごせる都市とは、どのような場所だろう。
センシユアス・シティ調査は、都市の本当の魅力を測る新しい物差しとなります。
今回、大丸有協議会が行ったこの調査によって、大丸有エリアの新たな魅力が顕になってきました。
今号のON!では調査によって明らかになった大丸有エリアの新たな魅力のうち
「ロマンスがある」「自然を感じる」「歩ける」に焦点を当てて紹介します。

大丸有センシユアス・シティ調査とは*

都市に対するリアルな眼差しを可視化して、官能を評価する

都市で過ごす人が日常どのような体験をし、どのように都市を感じ、愛着を持つのかを把握したい。この調査の目的は「都市における様々な体験の実際をつかむ」点にあります。都市の魅力を構成する様々な要素を、「共同体への帰属」「食文化」「自然」等の切り口で、8つの指標として分類。それぞれ各5つの具体的な体験を設定し、まちの就業者が、どのような頻度でその体験をしたか、アンケートを実施しました。

その結果をもとに、より豊かなアクティビティが観測された都市を、より人々の官能を刺激するまち「官能都市」とします。

今回の調査結果で、8つの指標について総じて他エリアの平均を上回った大丸有エリア。様々な体験ができ、官能を刺激される「官能都市」にふさわしいまちと言えるでしょう。

中でも、オフィス街と思われがちな大丸有で、意外にもハイスコアを獲得した指標から、

- ① 出会いのチャンスがあり、デートも楽しめる「ロマンスがある」まち
 - ② 身近に公園や水辺があり、心地よく肌で「自然を感じる」まち
 - ③ 美しく整備された歩道や街並みを、楽しくワクワクして「歩ける」まち
- といった新たな魅力が明らかになりました。次ページ以降、その魅力に迫ります。

8つの指標

関係性：他者との関係に生きる都市

- ① 共同体に帰属している
- ② 匿名性がある
- ③ ロマンスがある
- ④ 機会がある

身体性：五感で感じる都市

- ⑤ 食文化があること
- ⑥ 街を感じられること
- ⑦ 自然を感じること
- ⑧ 歩けること

調査対象者 大丸有・銀座・新橋・汐留・六本木・神谷町・虎ノ門・赤坂・山王・日本橋・神保町・御茶ノ水・新宿・渋谷・青山・表参道・恵比寿・広尾・品川・田町・豊洲・晴海各エリアに勤務する20～59歳男女 計3,600人／2017年2月14日(火)～2月15日(水)実施

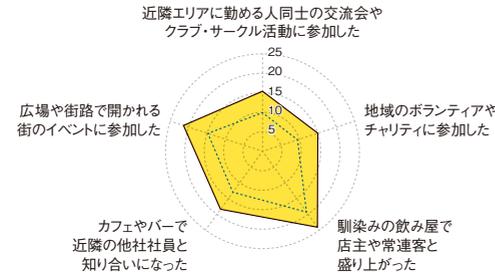
調査方法 インターネットによるアンケート調査

*今回の調査は、LIFULL HOME'S総研が発行した「Sensuous City [官能都市]」(2016年)のセンシユアス・シティ調査を独自にアレンジして、就業者版アンケートとして実施したものです。 <http://www.homes.co.jp/souken/report/201509/> (Sensuous City [官能都市]レポート)

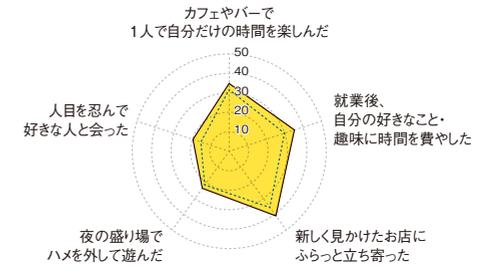
■ 大手町・丸の内・有楽町エリア …… 他エリア平均値*(%)

※他エリアとは、調査エリアから大丸有エリアを除いたものです

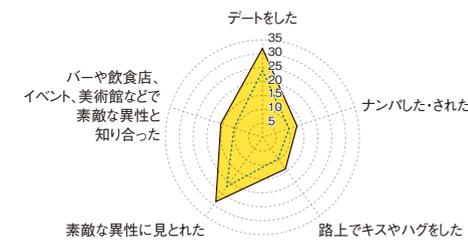
共同体に帰属



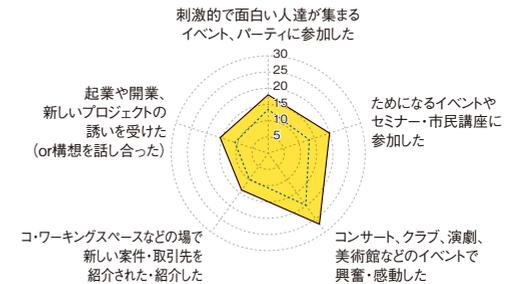
匿名性がある



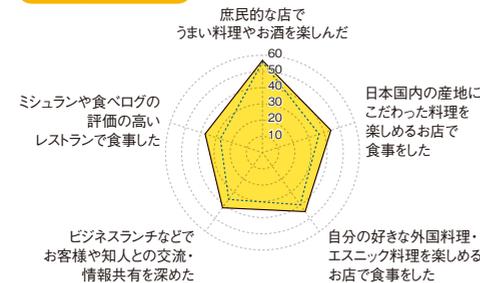
ロマンスがある



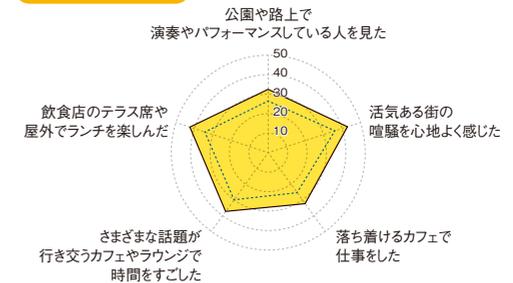
機会がある



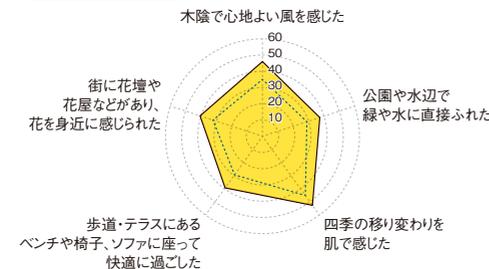
食文化が豊か



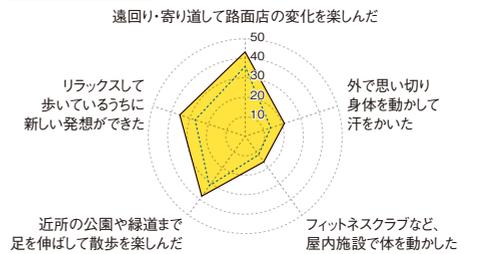
街を感じる



自然を感じる



歩ける





私にとって以前から大丸有は「ロマンチックな街」。 デートをするにはぴったりのロケーションです。

01

パレスホテル東京
宮下 彰さん

カップルに愛される カジュアルなバー

パレスホテル東京6階のラウンジバー『プリヴェ』で、バーテンダーとして働いています。プリヴェとは、フランス語でプライベートを意味する言葉。ホテル1階のメインバーに比べてカジュアルな雰囲気となっており、20～30代の若いお客様も多くお見えになっています。また、カップルのお客様が多いこともプリヴェの特長と言えるかもしれません。ここは遠くの景色を楽しむ高層階のバーとは違い、近くの景色を楽しむことができます。丸の内周辺の豊かな緑や、和田倉噴水公園の優雅な噴水、目を移せば東京タワーも見えます。また、周辺に派手なサインがないことも落ち着いた雰囲気を演出しており、カップルで語

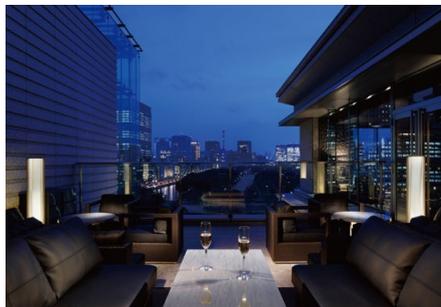


世界の銘酒がそろうカウンター席

り合うには最適なロケーションと言えるのではないのでしょうか。

会話を楽しみながら 歩くのにぴったり

思えば、昔に比べてこの大丸有エリアも大きく変わりました。私はこのパレスホテル東京で社会人としてデビューしましたので、若いころはよくこの周辺でデートをしたものです。賑やかな仲通りを歩いて有楽町へと向い、お酒を飲みながら食事をして、ゆっくりと語りながら帰って行く。この「日比谷通りをゆっくり歩く時間」が私は大好きでした。日比谷通りは意外と静かで、会話を楽しみながら歩くのにぴったりなんです。でも、私より少し年上の方は「丸の内といえばビジネス街」というイメージが色濃いですね。先輩も旧パレスホテル時代は「土日はほとんど人が歩いていなかった」と話していましたから。それが、私の



夜景が美しいテラス席



世代あたりから一気に変わりました。デートをするにも、散歩をするにも、まさに「ロマンチックな街」になりましたよね。

こだわりのカクテルとミルクティー

そんな大丸有のロマンチックな雰囲気を満喫していただけるよう、12年のキャリアを重ねた今もバーテンダーとして日々腕を磨いています。プリヴェでは旧パレスホテル時代の1960年代から受け継がれるクラシカルなカクテルや、季節のフルーツを楽しめるカクテルなど多彩なドリンクでおもてなしをしています。また、私はカクテルだけでなく紅茶も本気で勉強しており、お客様へ最高のアフタヌーンティーを提供するため茶葉の選別から自分自身で行っています。こだわりは、ひと口目から「おいしい」と感じていただける紅茶。研究に研究を重ねた自家製のロイヤルミルク

ティーも、私の自信作のひとつです。

この経験を生かしてできたのがローズヒップのカクテル「Kentucky Beauty」です。私が『2014サントリー ザ・カクテルアワード』のウイスキー部門で最優秀賞をいただいた作品で、このプリヴェの環境でなければ生まれなかったカクテルです。

夕景が夜景へと移ろう瞬間は絶景

この街が最も映えるとき。それは、夕日が沈み夜景が浮かび上がる瞬間ではないでしょうか。プリヴェはお食事のあとや2軒目にご利用されるお客様が多いので21時以降がピークなのですが、よろしければぜひ早めの時間帯にお越しください。夕暮れの街が徐々に夜に包まれ、やがてポツポツと街に明かりが灯っていく。その美しさを心ゆくまで堪能いただけることと思います。



都心の大丸有エリアで
ミツバチを飼う。
都会の中の自然は、
新鮮で感動的です。



「丸の内ハニープロジェクト実行委員会」は、2016年7月に設立。昨年は、日本工業倶楽部会館屋上・丸ビル7階屋上、今年は日本工業倶楽部会館と新東京ビル屋上において活動を行い、たくさんの蜂蜜を収穫しました。本年より、新たな取り組みとして大丸有エリア内のビジネスワーカーによる就業前の養蜂活動がスタート。農業生産法人株式会社銀座ミツバチの田中淳夫氏の指導の下、新東京ビル屋上にてミツバチの巣箱のメンテナンス作業や採蜜を8月まで実施しました。大丸有協議会では、養蜂活動の担い手育成と都市養蜂を通じたコミュニティ形成を目指し、大丸有地区や周辺地区の豊富な自然と共生する環境都市、健康都市を目指しています。



02

デロイト トーマツ

田中 祥子 さん

都心のビルの屋上で ミツバチを飼う？

私はデロイト トーマツという監査・コンサルティングファームで、社会貢献活動や環境活動の推進、教育支援といったCSR活動の推進を担当しています。当社では日比谷公園の花壇をボランティアで植え替えたり、群馬

県等で森林整備を行っており、そんな環境保全活動の一環として養蜂にも取り組んでいます。私とミツバチとの出会いは、銀座ミツバチさんに関わる仕事をしていた大学の後輩との再会がきっかけでした。もう10年以上も昔のことですが、その後輩から「都心のビルの屋上でミツバチを飼う」という話を聞いたときは「めずらしい取り組みだな」と。それと同時に、CSRのテーマとして「社内の人々に興味を持ってもらえそう」という可能性を感じたことを覚えています。

いろいろなお縁で 「ハニープロジェクト」に参加

その後、2013年から生物多様性に関する社内の勉強会という形で銀座ミツバチさんにご協力いただき、養蜂の現場を毎年訪問するようになりました。社内でも養蜂が話題になって「うちでもできたらいいよね」と話していました。

今年になって親しくしているエコツツェリア協会の方から「養蜂をしているハニープロジェクトに参加してみないか」と誘われました。しかも、以前お世話になった銀座ミツバチの田中さんが協力されているとのこと。なにかご縁を感じ、喜んで参加を決めました。すると、これも何かの偶然か、私たちの会社がある新東京ビルの屋上で活動するということでした！

活動を通じてさまざまな 「輪」が広がる

現在は「丸の内ハニープロジェクト」を通じて、さまざまなイベントにも積極的に参加させていただいています。養蜂は生物多様性を学ぶために取り組んだわけですが、実際に始め



参加者のお子さんと遠心分離器を操作

てみるとそれ以外の恩恵があることがわかりました。それは、丸の内ハニープロジェクトでの活動などを通じて、いろいろな企業や団体の方と知り合うきっかけが生まれることです。

実際に養蜂を行っている、都会では味わえないような新鮮な感動をたくさん経験することができます。頭の中では「養蜂」ということを理解していたつもりですが、蜂の世話や、巣の清掃など一つ一つ手を抜かず、丁寧な作業を続けていくことはまさに「養蜂＝農業」であると感じました。また、同じビルに会社があるので「あの屋上のミツバチたちは今飛び回って蜜を集めているんだな」と思いを馳せ、自分も頑張ろうという気持ちになります(笑)。

風に揺れる仲通りの 街路樹が大好き

大丸有エリアはもともと自然を感じられるエリアで、とくに仲通りの街路樹は都心では他にないくらい豊か。ベンチが空いていれば座わりたくなりますね。風に揺れる木々の緑を見たくて、通勤のときも東京駅直結の地下道ではなく、わざわざ地上に出て歩くこともあるくらいです。皇居やお堀の広大な緑も、他の街では見られない光景です。そんな大丸有エリアの自然を、これからも大切にしていきたいですね。



巣枠から蜜蓋を
切り取る



リアル謎解きゲーム in 丸の内を通じて、 仲間同士の絆がより深くなりました！



リアル謎解きゲームとは、現実の街を移動しながらヒントを集め、謎を解く参加型のゲームイベントです。参加キットを入手し、街の中の隠されたがかりを見つけながら、描かれた謎を解き明かし、最終的に「ミッション」クリアを目指します。

搜索の間に今まで知らなかったスポットの発見や、さまざまな雑学、豆知識に触れ、新たな街の魅力を知ることができると注目を集めています。



03

三菱商事
張 憶 さん

大きな達成感に包まれた ゴールの瞬間

私が『リアル謎解きゲーム in 丸の内』に参加した理由。それは、丸の内という街が大好きだから。この街で働き始めて4年目になりますが、毎日働いているこの街をゆっくり散策して、色々な魅力を知りたいと思いました。そこで、会社の仲間を誘い6人1組のチームで参加しました。実際にゲームに参加し、仲間同士の



仲間と相談しあって謎を解く



大好評だった第2回リアル謎解きゲーム

絆が深まるのを感じました。ひとつの課題に向けてみんなで取り組むことでお互いのいいところを再発見したり、普段はあまり接点がない人との距離が近づいたように思います。スタートしてから3時間くらいでしょうか、最後の謎をクリアしたときはとても大きな達成感に包まれ、思わず全員でハイタッチしてしまいました。

大丸有エリアの オフィスワーカーもぜひ！

大丸有エリアで働くオフィスワーカーにはぜひ参加してみてほしいと思いました。私は



れたり、あまり歩いたことがない大手町方面に行くと和田倉噴水公園の噴水にあらためて感動したりしました。今まで注目したことがなかったスポットに目を向ける良いきっかけになりましたし、このゲームに参加しなければ知ることがなかった街の魅力を知ることができました。一緒に参加したチームメンバーには丸の内歴20年の大先輩もいたのですが、その人ですら「知らなかった!」ということがいっぱいでした。また、謎解きゲームは婚活イベントにも利用されているくらいですから、カップルにもおすすめです。とくに女性は、男性のやさしさや気遣いをチェックするいい機会になると思います。たくさん歩くゲームなので「足痛くない?」とか「カバン持とうか?」と優しい声をかけてくれるような男性なら合格かもしれません。

私たちにとって 魅力が尽きない街

冒頭にも触れましたが、私はプライベートで友だちとランチをするときも丸の内に来るくらいこの街が大好きです。好きなスポットはたくさんありますが、先ほどお話しした和田倉噴水公園は昼より、夜が断然素敵です。ライトアップされた噴水は幻想的で、とてもロマンチックな雰囲気です。大丸有エリアはこれからも再開発が進み、新しい建物やスポットも建設予定ですので、私たちにとって魅力が尽きません。『リアル謎解きゲーム in 丸の内』の様な、街の再発見につながるイベントも、ずっと続いてくれることを期待しています。

「この街をもっと知りたい」と思って参加したわけですが、本当にいろいろな発見がありました。ゲームの中で訪れる様々なスポットにまつわるコラムが紹介されているので、普段何気なく見ている仲通りのシマウマのオブジェについて「なるほどね!」という豆知識を得ら





東京 丸の内のはちみつ
ハニープロジェクトで採蜜した蜂蜜は、大丸有エリアの飲食店、ホテル等で活用。ご家庭でも味わってみたい方は「はちみつ専門店 ラベイク」(新丸ビルB1F)にて販売中。



ザ・スプーンMARUNOUCHI
株式会社MY HONEYより、丸の内の蜂蜜とカカオだけを使用した100%無添加食品のホットチョコレート「ザ・スプーンMARUNOUCHI」を発売。パレスホテル東京B1Fの「SWEETS & DELI」、三菱一号館美術館内「Store1894」にて販売中。



丸の内はちみつのヴァージンハニーサングリア Marunouchi Virgin Honey Sangria
丸の内はちみつを使った人気シリーズ。ノンアルコールワインにチャイ風味のスパイスを加え、食感のアクセントにチャシードを使ったヘルシーなハニーカクテル。「COTTON CLUB」にて販売中。



丸の内ホテル ポム・ダダン アフタヌーンティーセット
ハニープロジェクトで採蜜された丸の内はちみつを取り入れたアフタヌーンティーセットを販売中。繊細な甘さのはちみつが優雅なティータイムを彩る。

ON!39号で紹介した

イベントやスポットはこちら



まち歩きスポット



よいまち
「気軽に、気楽に」をコンセプトに、個性的な名店が大手町の人々の心を楽しませる。1Fは緑豊かな庭園が目の前に広がる都会のオアシス空間。B1Fは笑顔と人情で彩る都会の横丁。

まち歩きスポット



ホトリア広場
約3,000m²の環境共生型の緑地広場で、緩やかな傾斜と広場を縦断する水景施設は、人、環境、生きものをつなぐ「交流の森」を創出し、訪れた人に、包み込まれるような感覚を与えている。

まち歩きスポット



丸の内仲通り
石畳や道の両脇の樹木が美しく、ウインドーショッピングの合間、移動の合間、木製ベンチやスツールに腰掛けちょっと一息入れる人が多い。時期により季節のイベントなどが開催される。

まち歩きスポット



東京駅丸の内駅前広場
2012年10月に保存・復原が完成した丸の内駅舎(重要文化財)とともに、歴史と文化が感じられる丸の内地区の象徴空間であり、日本を代表する都市景観を創出する丸の内駅前広場が2017年冬に完成。

冬のデートイベント



Marunouchi Bright Christmas 2017
東京丸の内エリア一帯が華やかなクリスマス装飾で彩られる。丸ビルマルキューブには例年恒例の8メートルものクリスマスツリーが設置され、丸の内仲通りのイルミネーションも必見。

冬のデートイベント



WHITE KITTE
館内にいながら白銀の世界を体感できるKITTEのクリスマスイベント。1Fアトリウムの中央には、本物のモミの木を使い、まるで雪が降り積もったかのように真っ白なクリスマスツリーが登場。

冬のデートイベント



東京ミチテラス2017
今年は祝福の象徴である「フラワーアート」をエリア全体に展開。花で街を賢い街の新たな幕開けを祝福し、平和を願い、希望、未来を照らすイベントを志向。昼と夜の異なる表情が楽しめる。